



鶴ヶ島駅周辺地区 まちづくり構想

第2回 ワークショップ

まちづくりの方向性、整備のあり方等について意見交換

【目的】

まちづくりワークショップでは、鶴ヶ島駅周辺地区の現状・課題や今後のまちづくりの方向性について意見交換を行い、まちづくり構想に反映していきます。また、ワークショップの開催を通じて、多様な主体が連携できる体制構築を目指します。



各回の概要

回数	実施時期	内容
第1回	令和4年9月11（日）	まち歩きを行い、地区を取り巻く現状・課題について確認・意見交換を行います。
第2回	令和4年11月13（日）	まちづくりの方向性、整備のあり方等について意見交換を行います。
第3回	令和5年1月15（日）	具体的な方策、重点的な取組等について検討を行います。

1.第1回 ワークショップ 意見のまとめ

1.第1回 ワークショップ意見のまとめ <地区を取り巻く現状・課題>

【鶴ヶ島駅通り】

エリア	強み・魅力	弱み・問題点
鶴ヶ島駅通り	商店街 - 昔ながらの商店街としての活用 - 店が多い - 美容院 →数が多い →パワーとして使えないか - お店の人が温かい - チェーン店にはない居酒屋のコミュニティ →客層が良 イベント - 駅前通りはサマーカーニバルで（7月第三土曜日）2~4万人の人達でにぎやかになる - サマーカーニバルなどのイベント 空き家・空き地の活用 - 空き店舗や空き家を持ち主の了解のうえ有効活用できないか - 空き家の利用 - にぎわい - 駅前通り商店街 - 工場 低・未利用の活用 - 立ち寄れる店心地よい場所 - 鶴ヶ島駅まで1本道で行ける	歩行者の危険性 - 道がせまい - 老人、車いすの人に対して思いやりのある通路を確保してほしい - 車いすも通やすく - 駅通りの整備 せまい、あぶない ベビーカー、親子が手をつないで歩けない 雨が降ると水たまり（車道に）なので雨水がしみこむ舗装に - 交通量 多 - 歩行者 多 - 歩道の設置 （歩道がない） - 両側歩道歩きやすく（フラット） - 駅通りの歩道 - 踏切の歩道部分が切れていて狭いので鉄道側との交渉できないか - 伊勢屋前の横断歩道に信号設置して欲しい - カラー舗装整備（歩行者マーク）視覚効果 - 駅通りの両側の歩道は緊急対策として早期にやってほしい - 歩道分離していない危険 - 住み続ける為、観光面でも歩いて気持ちよい - まち歩きツールあれば歩いて回ってもらう 交通安全対策・道路環境 - カーブミラー設置 （やきとり大の所） - 駅から鶴ヶ島駅通りに入るT字横断歩道が踏切側だけにしかない - 早朝には車がものすごいスピードで走って危険 スピードダウンさせる対策を - 朝夕の渋滞 - 店前の乱雑 - 住宅内路 - 人がホッとできるのは緑（木）があるとよいと思います - 鶴ヶ島駅通りに向かう道標識が民家の樹木で見えづらい場所あり - 信号機設置（押しボタン式） - 危険性の排除 自動車通行の抑制（一方通行化）など - 道等改善する点が少ない 路地に人々が入り、住宅地に迷惑 ゴミステーション - ゴミステーション（通りに数ヶ所）移動、新設 - ゴミ集積所の整備 「器」をつくるにあたり、市の援助を！（修理も） 自治会任せにしない - 美化を保つために、ゴミ捨てルールを強力に徹底できるしくみを一緒に考えて欲しい - 共栄鶴ヶ丘線と駅通りの交差点手前の道路わきのゴミ置場対策が必要（本格的なカラス対策）

1.第1回 ワークショップ意見のまとめ <地区を取り巻く現状・課題>

【共栄鶴ヶ丘線・（仮称）Nゲージとガーデンパーク・鶴ヶ丘児童公園】

エリア	強み・魅力	弱み・問題点
共栄鶴ヶ丘線	道路の利活用 ・車いすでも通れる広さの舗装 ・単なる通路（ガーデンセンターへの）利活用 ・藤金方面へのアクセスがしやすくなる 周辺景観との一体感 ・Nゲージとガーデンパークと隣接していることから緑豊かで開放感のある気持ちの良い道になりそう 地域、企業行政の連携 ・直線ヤオコー、関水の自主後退で歩きやすい	道路の安全性 ・道せまい ・スピード出す車多く危険 ・交差点見通し悪い ・共栄鶴ヶ丘線駅通り交差点 ・交差点駅通りと共栄鶴ヶ丘線 歩道対策 ・歩道がなくて危険 ・歩道確保 ・バス路線再検討 道路環境 ・けやき通りの存在トラック等大きな車両が走れるか迂回路 ・郵便局周辺から幅員広げる必要
（仮称）Nゲージとガーデンパーク・鶴ヶ丘児童公園	自然・景観 ・自然の豊かさ空、山々、木々 ・富士山スポット ・親子で近場でホッとするとする緑地、公園の樹木が増えるとういと思います地域を涼しくもする温暖化で子ども大人も影響されている 用水路の活用・歩行者空間 ・用水路児童公園→文化会館 ・水路の活用（通路や水辺） 連携による一体的な利用 ・関水との一体利用広く使えるようになる ・企業と地域の方で一体的に取り組むことができる ・子どもや大人にもやさしい町を大切にされている姿勢をこれからもお願いします ・Nゲージのジオラマショップ	地域住民への配慮 ・全国から鉄道マニアが来ることも予想されるので、地元住民に迷惑が掛からないように対処が必要 ・全国から人が来ることに對しての対策を事前にたてる必要あり ・Nゲージガーデンパークのイベント時、外来者の路上駐車や住宅場への入り込みが心配 ・共栄鶴ヶ丘線通り抜けの人も多いカトーさんの人々も集まる 整備・維持管理 ・児童公園大雨の時の土砂流出防止を ・植栽には維持管理にお金がかかる ・維持管理をどうするか ・ガーデンパークは常に美しく誇れる公園に、市と住民で保っていきたい ・日常を残したい住民・子どものための普通の遊具・自転車の練習ができるような広場に ・ナチュラルガーデン→全体プランと維持→本気度 ・カトー（Nゲージ）→何かやる気があるのか（今はない）→やる場合は事前に想定プランを

1.第1回 ワークショップ意見のまとめ <地区を取り巻く現状・課題>

【鶴ヶ島文化会館】

エリア	強み・魅力	弱み・問題点
鶴ヶ島文化会館	多機能化・活動拠点 - 文化会館は地元有志の人達の努力で建てられた 統合後（南センターとして）も地元自治会が優先で使えるように考慮して欲しい - 地域の活動拠点として活用できる - 市民センター →どういう利用を想定するか →外部からの利用 - 地域コミュニティ 人が集まりやすい 開放的 発信PR - 市民センター（文化会館） 児童・老人＜多機能＞ - 住民の「よりどころ」となる設備になったらいい 読書や勉強ができるスペース・児童館など「制度から漏れている」人が過ごせる場所に - 文化会館 鶴ヶ丘→広域活用 - 文化会館跡地 e コラボつるがしま建設時 同様な学生による施設案 - 学生による施設提案 立地環境の良さ - 公園・駅近く、立地が良い 拠点としての機能 - 鶴ヶ丘神社がある - 南市民センターの機能が統合されれば、借地費用がなくなる	施設設備 - 駐車場が小さい - 駐車場少ない 市民センターの役割を加えるとしたらなおさら足りない - 駐車場の確保 - 老朽化 敷地が狭い - 移転するにはせまい （建物、駐車場） - 文化会館は集会所を持たない自治会の物置や会議場になっている そこも考慮して公共施設再編をして欲しい - 前面道路車の量が多く危ない

1.第1回 ワークショップ意見のまとめ <地区を取り巻く現状・課題>

【その他】

エリア	強み・魅力	弱み・問題点
その他	住環境の良さ ・空き家の活用 ・静かな環境 ・関水さん、子どもの絵の展示大変すばらしい是非これからも 機能がコンパクトに集積 ・市民センター、公園、ガーデンパーク、駅通りと様々な要因で人が集まれる機能が密集している ・機能集積 ・全体がコンパクト ・鶴ヶ島駅前と若葉駅前→どう特徴づけるか ・川野医院 相良胃腸科 みなくち小児科 院長先生高齢いつまで存在か	交通安全対策 ・子どもは好奇心旺盛でとっさに行動するので通学路・ガードレールがあると良いと思います。 ・車の大型化もあり交差点（細い道でも）ミラーがあると良い ・第二小付近 傾斜（段差）がないような歩道 ・駅から車いすで歩けるか ・市道229号 車のスピード要注意 ・駅通り 交差点に凸凹道路 スピードを出せない ・けやき通りから駅通りの一方通行 空き家対策 ・高齢化による空き家の問題 ・住宅街の住宅の更新、世代の更新 住み替えが進む仕組み ・空き家等の貸す側のメリットを考える プラットフォーム ・住宅密集による用地取得困難 現状での対応が基本 ・駅前 今泉家の緑と庭道 スーパーイイダや書店の活用 ・駅前の商業施設 ポボンデッタの様なNゲージ専門の会社誘致

2. ワークショップの進め方

2.ワークショップの進め方

工程

工程	内容	所要時間
(1) 資料説明	・第1回ワークショップ結果の概要説明 ・ワークショップの進め方の説明	5分
(2) ワークショップ	・各ファシリテーターにより進行 ・ワールドカフェ方式によるワークショップの実施 【テーマ：地区の整備・活用のあり方の検討】 (25分×3エリア)	75分
(3) 結果発表	・ファシリテーターにより各グループ結果について発表 ・大学生チームの結果発表 ・意見交換	19分

2.ワークショップの進め方

概要

- 第2回ワークショップは、第1回の結果（強み・魅力や弱み・問題点）を踏まえて、地区の整備・活用のあり方について3エリアごと（鶴ヶ島駅通り、共栄鶴ヶ丘線・（仮称）Nゲージとガーデンパーク・鶴ヶ丘児童公園、鶴ヶ島文化会館）に検討を行います。
- ワorkshop手法としてワールドカフェ方式で行うことにより、参加者が各エリアについて集中して検討できるとともに、結果として全員の意見を共有できることから、会として1つの意見にまとめることができます。
- 「鶴ヶ島駅通り」や「共栄鶴ヶ丘線・（仮称）Nゲージとガーデンパーク・鶴ヶ丘児童公園」は図面、「鶴ヶ島文化会館」は台紙を用意して、望ましい整備・活用のあり方等をふせん紙に書いて貼り込みます。



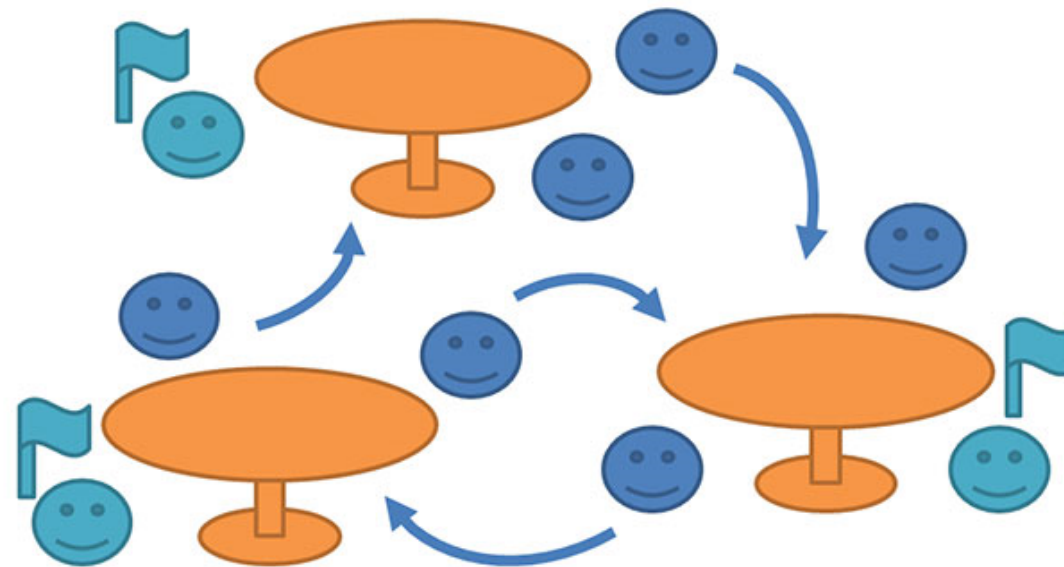
2.ワークショップの進め方

ワークショップの実施方法

ワールドカフェ方式の概要

- 「ワールドカフェ方式」とは、その名のとおり「カフェ」のようなリラックスした雰囲気の中で、各テーブルに分かれて自由な意見交換を行う方式です。
- メンバーをシャッフルしながら対話を続けることにより、参加した全員の意見やアイデアを集めることができ、さらに発言がしやすく、新しいアイデアが生まれる可能性を広げることができます。
- 参加者が全てのエリアテーブルを回ることにより、共有した認識を持てることが、この方式最大の利点となります。

ワールドカフェのイメージ図



1. テーブルを1つの国に見立て、テーマについて話し合う。
2. 参加者を旅人に見立て、別の国へ移動する。（進行役は移動しない。）

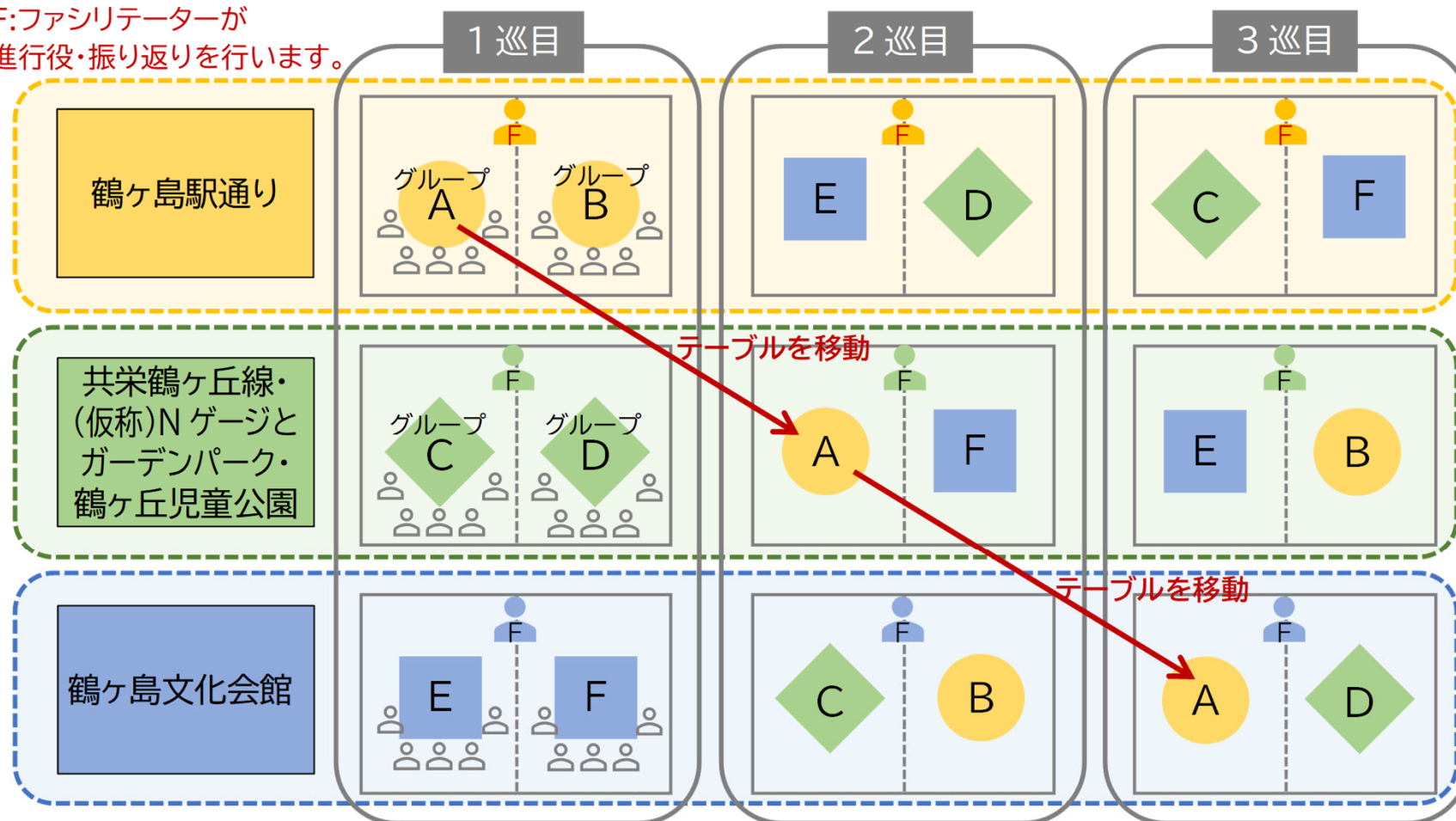
2.ワークショップの進め方

ワークショップの実施方法

ワールドカフェ方式の手順

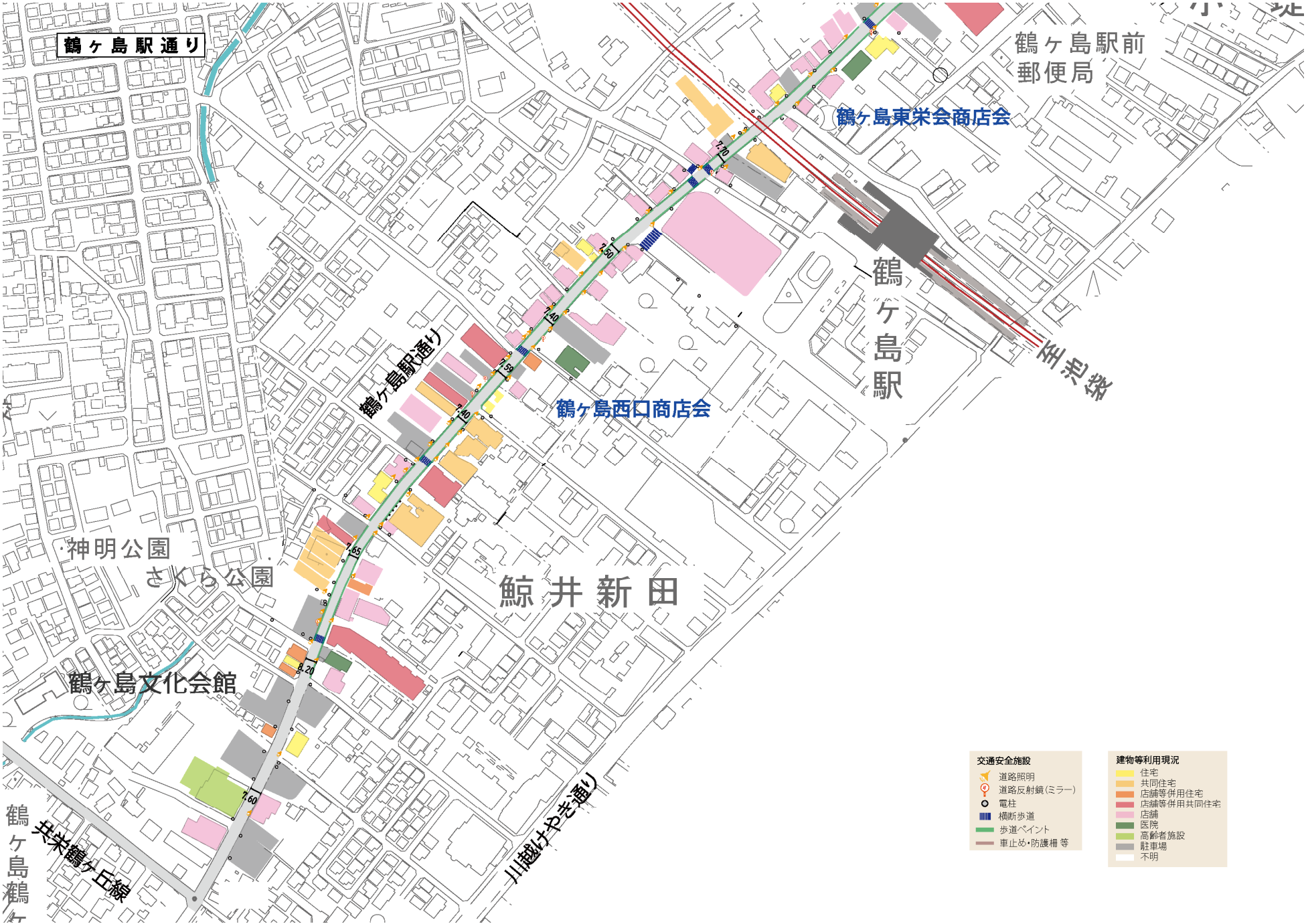
1. お座りのテーブルが、本日のグループ分けとなっています。
2. 【1巡目：25分】現在のテーブルにおいて、各エリアについての意見を交換します。
3. 【2巡目：25分】次のエリアテーブルに移動し、意見交換を続けます。
4. 【3巡目：25分】最後のエリアテーブルに移動し、意見交換を続けます。

F:ファシリテーターが
進行役・振り返りを行います。



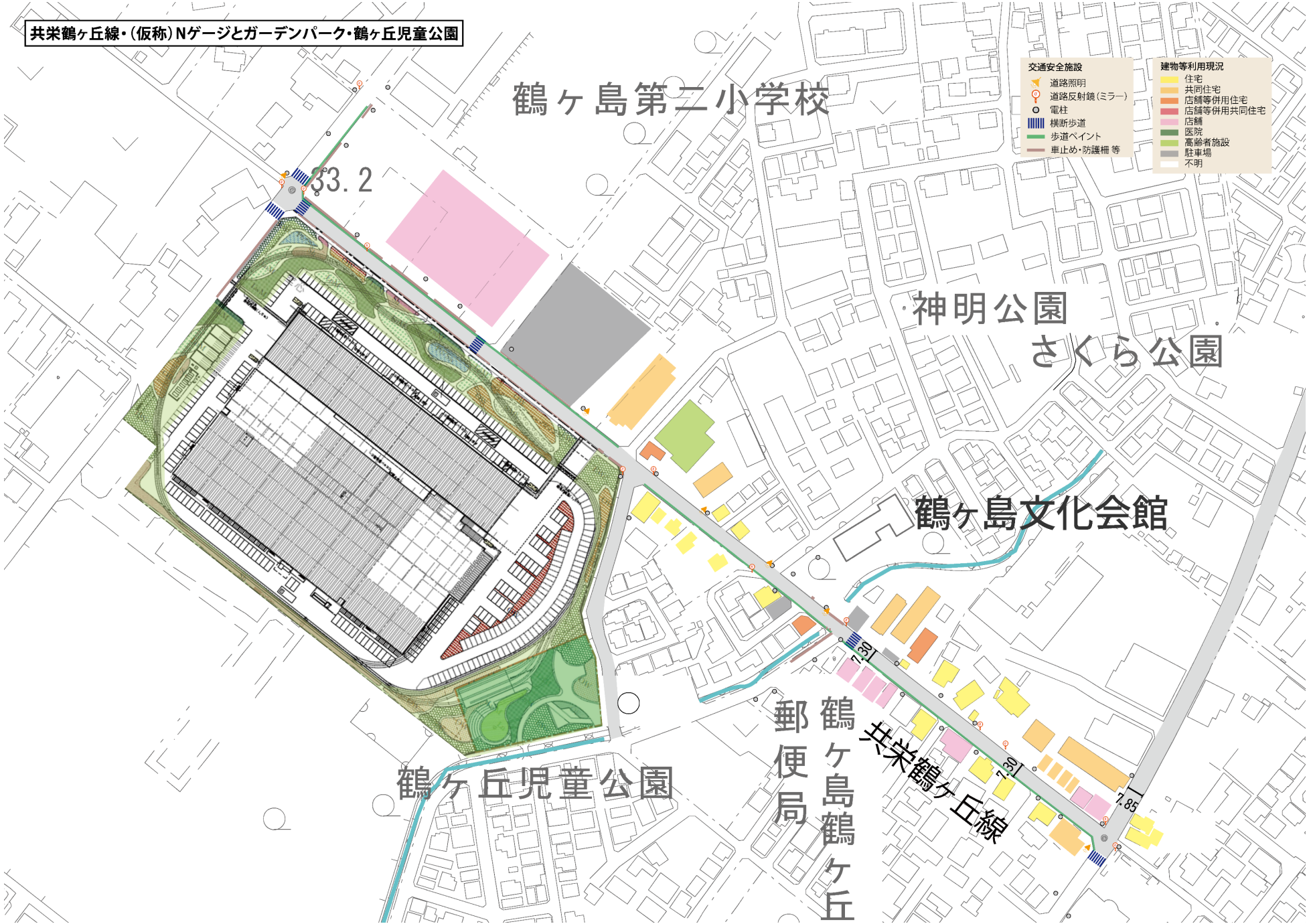
2.ワークショップの進め方

鶴ヶ島駅通り



2.ワークショップの進め方

共栄鶴ヶ丘線・（仮称）Nゲージとガーデンパーク・鶴ヶ丘児童公園



2.ワークショップの進め方

鶴ヶ島文化会館

鶴ヶ島文化会館（地域の拠点としての活用・整備） <現機能> 【鶴ヶ島文化会館】
・会議室 ・調理室 【南市民センター】
・和室 ・講堂 ・集会室 ・展示室 ・団体活動室
・視聴覚室 ・保育室 ・陶芸窯
・学習室

行いたいこと	ほしい機能

2.ワークショップの進め方

ワークショップの手順

1. 各エリアにおける「強み・魅力」や「弱み・問題点」について「1枚の付箋に一つの意見」を記入してください。
2. 意見を記入した付箋を模造紙に貼りながら発言してください。
3. 各テーブルにはファシリテーターが進行や調整役としてお手伝いに入ります。

ワークショップのルール

- みなさんのご意見をお伺いするため、発言は簡潔にお願いします。
- ほかの方の発言は「割り込まず」、「否定せず」聞きましょう。